

令和4年度宮城地方最低賃金審議会 第1回宮城県最低賃金専門部会議事要旨

開催日時	令和4年 7月28日(木)	午後 3時00分 ~ 午後 5時00分
出席状況	公益を代表する委員	出席2名 定数3名
	労働者を代表する委員	出席3名 定数3名
	使用者を代表する委員	出席3名 定数3名
主要議題	<ul style="list-style-type: none"> (1) 部会長及び部会長代理の選出について (2) 宮城地方最低賃金審議会専門部会運営規程について (3) 宮城県最低賃金専門部会の公開について (4) 賃金改定状況調査結果等について (5) 宮城県最低賃金改定審議資料について (6) 令和4年度賃金実態調査結果報告について (7) 宮城県最低賃金の金額改定に係る審議について (8) その他 	
議事要旨	<ul style="list-style-type: none"> (1) 部会長及び部会長代理の選出について 部会長に熊谷委員、部会長代理に内藤委員が選出された。 (2) 宮城地方最低賃金審議会専門部会運営規程について 案のとおりとし、施行日は本年7月28日とすることとされた。 (3) 宮城県最低賃金専門部会の公開について 金額審議を行うことから第2回以降の専門部会も非公開とすること、議事録については、当面、金額審議と議決に関する部分は非公開、その部分は議事要旨を作成し公開、それ以外の部分は公開することとされた。 会議資料については、各種団体のHP等から、公表されたデータを元に作成していることから、原則公開して差し支えないものとされた。 (4) 賃金改定状況調査結果等について 事務局より、第2回目安に関する小委員会配付資料について説明がなされた。 (5) 宮城県最低賃金改定審議資料説明 事務局より、資料を基に説明がなされた。 (6) 令和4年度賃金実態調査結果説明 事務局より、資料を基に説明がなされた。 	

(7) 宮城県最低賃金の金額改定に係る審議

労働者側及び使用者側より「目安が示されていない状況であり、次回以降の専門部会で具体的な金額提示をしたい」旨の申出がなされた。

また、使用者側より、日銀短観の業況判断から全国が回復基調にあるなか宮城のD Iはマイナス12(2022年6月調査)となっており東北各県と比較してもよい状況といえないこと、最近宮城の倒産が増えており背景にゼロゼロ融資の返済開始や中小企業の価格転嫁の困難さがあり倒産がさらに増える可能性があること、企業物価指数が大きく上昇しており価格転嫁できない中小企業が厳しい状況におかれていること、賃金実態調査の結果から宮城は影響率が高く最賃近傍の労働者を多く抱える企業の対応が難しい状況であること、等の主張があった。

(8) その他

事務局より次回以降の日程等について説明がなされた。